科目ナンバリング							
授業科目名<英訳>	イタリア語IIA（演習） I2202 Italian IIA			担当者所属職名・氏名	文学研究科　特定外国語担当准教授　Marco Daniele LIMONGELLI		
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	イタリア語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	金5	配当学年	2回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

会話および文章によるイタリア語コミュニケーション能力の開発が目的であり、クラスでの使用言語はイタリア語に限定される。

[到達目標]

イタリア語を用いて、文化圏を異にするイタリア人と現代社会のもつ様々な問題を議論し得るコミュニケーション能力を獲得することが目標である。 旅行・短期の滞在等において必要となる会話能力に加えて、イタリアの社会でしばしば議論される民族問題や政治、宗教など、文化全般について自分の意見をある程度表明できるようになることを目標とする。

この目標に到達するためには、正確な語彙力と文法知識をベースに、理解しやすいながらもある程度複雑な構造をもつ文をも構築することが求められる。また会話能力のみならず一定の文章力も要求される。

[授業計画と内容]

授業においてはイタリア語Iで学んだ文法上の知識を応用してのロール・プレイングを学生同士で行なう。また受講生のコミュニケーション能力に応じて、視聴覚教材なども使用する予定である。

授業のあり方からして当然であるが、宿題をきちんとこなして出席することが極めて重要となる。

初回　ガイダンス
第2回から第14回　ロール・プレイングなどを用いたコミュニケーション能力の養成

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

成績評価に当たっては宿題を含む平常点によって判断する。成績評価基準の詳細については、授業中に説明する。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

宿題をこなすことが予習・復習となるので、これは必須である。

[その他（オフィスアワー等）]